

編集後記

▼先日、真龍小学校の入学式の取材へ。ぴっかぴっかの1年生の我が子をお父さん、お母さんはカメラやスマホでロックオン！自分の両親もこうだったのかなと思うと、なんだか心が暖かくなりました。▼湯たんぽでやけどをしたところが、なかなか完治しません！病院に行くのが遅かったからですね。何はともあれ、初期治療が肝心ですね！(杉澤)

▼広報クイズのプレゼントの金額が今年度からアップしてるんですよ！どしどし応募ください。抽選には関係ないですが、広報の感想も書いていただくと私たちもうれしいです。▼皆さんGWの予定は決まっていますか？「どこに行くの？」といろんな人に聞かれるのですが、珍しくノープランです。たまにはのんびり過ごすのもいいかなと。(加賀)

▼4月は何かと慌ただしい日々が続きました。あれもこれもやらないうちになかなか進まず、ミスを連発する始末。落ち着いて取り組むことが大事ですね。▼今年も北海道マラソンに挑戦。まずは冬に蓄えた脂肪を削ぎ落とさない。完走と体重10キロ減を目標に練習に励みます。どなたか、一緒に練習で走りませんか。(高江洲)

ひとのうごき

●人口／ 9,741人 (－74)
男／ 4,613人 (－34)
女／ 5,128人 (－40)

●世帯／4,438世帯 (－1)

●出生／ 4人 ●転入／65人

●死亡／12人 ●転出／131人

3月31日現在()内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報情報係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <http://www.akkeshi-town.jp>
E-mail akkeshi@pop2.marimo.or.jp
法人番号 5000020016624

「平均年齢が70歳くらいになってしまったので、厚岸の桜を守るために、何人かでも若い人が入ってほしい」と話すのは、桜の木保存会の会長をしている笹原明美さん。現在は15人の会員がいて、奔渡在住の漁師がほとんどだ。

会員の平均年齢も上がってきているが、まだまだ仕事をしている人ばかりのため、桜の植樹をするときは朝4時から行い、7時には解散する。子野日公園の桜のほとんどが、保存会で植樹した桜だ。シカが多く出てきて、若い桜の木を折ってしまうのが悩みの種。今年で桜の木保存会が創立50周年を迎えたことから、国泰寺にある樹齢180年を超える老桜樹のクロン苗を、子野日公園に記念植樹する。「本当は、松前町のように何種類もの桜が、厚岸でも咲き誇ってほしい」と願っている。

Close up - クローズアップ -



何種類もの桜が咲き誇ってほしい
笹原 明美さん (78歳)

押し
メシ

店主オススメの料理
それが「押しメシ」

厚岸 藪蕎麦

営業時間／11時～14時、17時～19時
定休日／水曜日
宮園1丁目25番地 ☎52-7755



カツ丼セット(皮そば) 1,000円

創業33年目を迎える厚岸藪蕎麦。店主の中村さんは、東京で有名な並木藪蕎麦で13年間修行した後、故郷の厚岸町で開業。並木藪蕎麦の味をベースに、厚岸の人の口に合うように甘じょっぱいタレに仕上げています。おすすめは「カツ丼セット」だ。カツ丼に温かいそば(かしわ・皮・たぬき)か冷たいそば(ざる・とろろ)が付く。カツ丼にも甘じょっぱいタレを使用し、トロトロ卵と甘さの相性は抜群。「そば屋なのに、なぜか単品でもカツ丼が人気あるんだよね」と中村さん。カツ丼以外では、天ぷらそばやかしわそば、皮そばを注文する人がほとんどで、観光客には牡蠣そばが人気だ。出前も行っているが「店に来て食べるのが、やっぱり一番うまいよ」と話していました。